

Canon

# imageRUNNER<sup>S</sup> iR3300SERIES

省エネモード、待機時5W、立ち上げ6秒！  
オフィス快適化と省エネを一挙実現。  
グリーン購入法適合複写機、iR3300シリーズ登場。



## 「IEA-DSM未来複写機プロジェクト優秀技術賞」を受賞

OECD(経済協力開発機構)の下部組織、IEA(国際エネルギー機関、本部：パリ)が主催する「未来複写機プロジェクト」は、デマンドサイド(製品ユーザー)のエネルギー消費を抑制するために、メーカーの技術開発を促進する取り組みです。iR3300シリーズに搭載された省エネ技術は、当プロジェクトの趣旨に応える優れた技術であると高く評価されました。



# 環境が快適になると、人も快適になる。 キヤノンが考える21世紀環境配慮型複写機誕生。

## グリーン購入法に適合しています

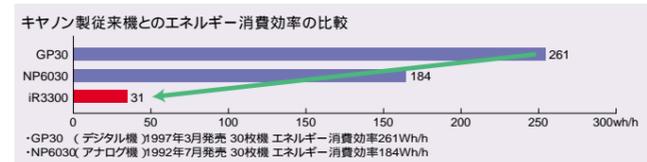
2001年4月に施行された「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」は、省エネや資源リサイクルに対応した物品に判断基準と配慮事項を設けています。キヤノンは、かねてより省エネ・省資源・有害物質の排除などの環境保全に取り組んできており、環境配慮と快適な操作性を両立させるさまざまな独自技術をiR3300シリーズに投入しました。

## 「判断基準」にハイレベルで適合

### 省エネルギーに配慮した商品です

エネルギー消費効率、基準値:125Wh/h。iR3300は、31Wh/hを実現。1993年に施行された省エネルギー法(エネルギー等の使用の合理化及び再生資源の利用に関する事業活動の促進に関する臨時措置法)によって、エネルギーや資源の利用の合理化とリサイクルを促進することが企業にも課せられました。同法を背景に成立したグリーン購入法は、複写機に対して、エネルギー消費効率を向上させることを求めています。キヤノンは、スリープモードでの消費電力を抑えに抑えることなどで、エネルギー消費効率を飛躍的に向上させました。

エネルギー消費効率...機器を一定時間稼働させた後に使われるエネルギーのこと。この値が小さいほど無駄なエネルギーを使用していないことになります。



### 自動両面機能標準搭載。

コピー用紙の使用枚数を抑えるには、両面コピーがいちばん。スタックレス両面機構を搭載し両面コピー時でも片面時とほぼ同等の生産性(iR3300...A4ヨコ約16.5枚/分)を実現しました。また、ソート・ステイプルが可能なフィニッシャー\*を本体に内蔵できるため、オフィス空間の有効利用にも貢献します。

\*フィニッシャー・J1(オプション)

### 古紙配合率100%再生紙対応。

古紙100%配合の再生紙でもiR3300シリーズならOK。もちろん両面コピーに

## 省エネルギー技術

常に既存の技術を見直し、より無駄のないエネルギーの使い方を研究しています。消費電力を抑えることで、資源の有効利用と製品ユーザーの支出削減を同時に果たすだけでなく、スリープモードからの復帰時間の短縮は、使用者の無駄な待ち時間を解消し、快適なオフィスワークを実現しました。

### オンデマンド定着技術

#### 待機時の消費電力5W、復帰時間6秒。

キヤノン独自のオンデマンド定着技術によって、消費電力は従来の熱ローラー方式の1/4に抑えられています。しかも、スリープモードからの復帰はわずか6秒で完了。従来方式は、スリープモードからの復帰に1分程度のウォームアップ時間が必要でした。ユーザーにとっては、いざというときに待たされる不快感、そして、スリープモード解除を待つ間に別の仕事にかかった結果、消費電力が高いままに放置する無駄が発生していました。これらを一気に解決したオンデマンド定着技術。これは、待機時における消費電力の削減を目的としている「国際エネルギースタープログラム」の複写機の規準値\*に照らし合わせても、格段に高い省エネを実現しています。

\*低電力モード消費電力132W以下、スリープモードからの復帰時間30秒以下。(33CPMの基準)

も対応。またキヤノンでは、古紙配合率70%~100%までのさまざまなコピー用紙を用意し、使用目的に合わせて再生パルプの種類や配合率を変えています。

## 「配慮事項」にも対応

### 再使用部品の利用可能設計

回収した複写機は、分解して部品を取り出し、厳しい品質検査を受けた後、リマニュファクチャリング(再製造)に回されます。現在では、米国・キヤノンバージニアの関連会社CIT(Custom Integrated Technology)、キヤノンゲーセン(独)と、コピア甲府工場が業務を担当。リユース部品の使用可能率を30%以上(質量比)に高めました。

### 分解・分別容易設計

リサイクルのポイントは、単一素材を確実に分類回収すること。そのためには、複合材で分別不能な部品をできるだけ減らすことが重要です。特に、性質の異なるプラスチックを用いて一体成型すると、リサイクルの質は格段に低下し、もはや燃料としてしか利用ができない場合もあります。そのようなことが起きないように、分解した後に洗浄と品質検査だけで再び生産ラインに戻せる部品を増やし、単一素材ごとに分別しやすい設計を進めています。

### 再生プラスチック材の使用

回収されたキヤノン製事務機製品の外装部材は、再び外装部材の一部として利用されます。ひとつは、バージン材に混合する方法、そして、成型時にバージン材で再生材を包み込む「サンドイッチ成型」を行う方法があります。後者は、色の異なる外装部材でも利用できるため、リサイクル率を飛躍的にUPさせることができました。

## 省資源技術

部品・原材料の調達から、製造時の環境負荷、そして製品の流通もユーザーが使用し、さらに廃棄するときまで、キヤノンの製品が、人に、地球に負担をかけないように、様々な側面から省資源技術を応用しています。

### リユース対応技術

部品の再利用が実際に進みやすいよう、リユース部品の本体からの分離性を向上させています。

### リサイクル対応技術

#### プラスチック材質表示

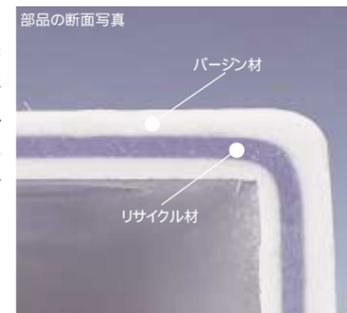
25gまたは200mm<sup>2</sup>以上の大きさのプラスチック部品に材質を表示。リサイクルの向上を図っています。

#### プラスチック再生

使用済みの商品の外装プラスチックを回収。再生プラスチック材として再利用しています。

#### サンドイッチ成型

サンドイッチ成型技術を採用。リサイクルプログラムにより回収された外装プラスチックは、サンドイッチ成型により、再度外装材の材料として、活用しています。



## クリーン対応技術

生産時、使用時、廃棄時ともに、鉛、クロム、オゾンなどの排出管理・処理が不要になるよう、キヤノンは順次クリーン対応技術を実用化し、iR3300シリーズにも採用しています。

### 鉛フリー技術を多数使用

iR3300シリーズは鉛を使わないレンズや電子部品を多数採用しました。

#### レンズ

光学機器のレンズには、屈折率を調節する成分として鉛が添加されています。iR3300シリーズは、鉛の代わりにチタンを使った鉛フリーレンズを採用。あらゆる面からクリーンを目指しています。

#### 無鉛はんだ実装基板

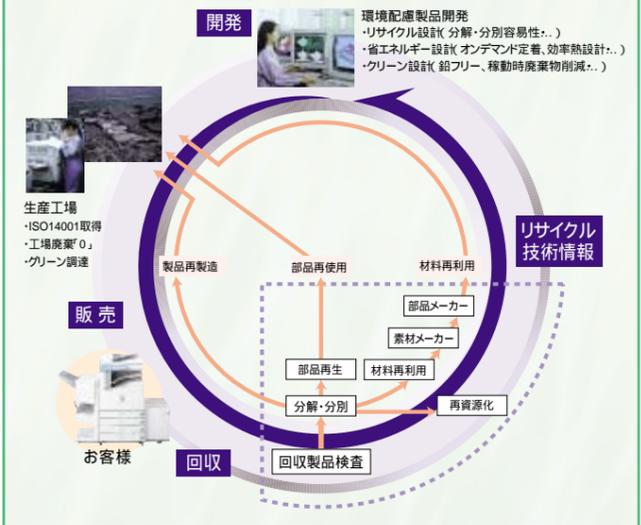
コントローラーボードに、鉛を使わないハンダを用いた実装基板を採用しました。

#### 電線

電線の被覆には、これまで樹脂の安定剤・着色用に鉛が含まれていました。キヤノンは、電線被覆にも、鉛を使わない樹脂を採用しました。

### キヤノンのリサイクルプログラム

使用済みとなった製品を分解し、厳密な検査に合格した部品を新たに生産工程に投入し、リユース(再利用)しています。また、リユースできない部品材料は徹底的に素材分別され、再度資源として活用されます。



### クロメートフリー鋼板を使用

筐体の鋼板に用いられてきたクロム被膜は、廃却処理に注意を要するある種のクロム合金が含まれることがあります。そこで、キヤノンはクロムに代わる被膜を採用しました。

### オゾンレス帯電技術を採用

静電式複写機は、転写ドラムに静電気を帯電させて画像をつくり、それを普通紙に転写します。このとき、従来の帯電方式では空気中で高電圧の放電が起き、オゾン(O<sub>3</sub>)が発生しコピー時特有の臭いとなります。キヤノンは独自開発による「ローラー帯電方式」によるオゾンレス帯電技術で、オゾンの発生を約1/1000以下(当社比)に抑えました。

### 非ハロゲン系プラスチック外装材の採用

外装材には、万が一焼却されてもダイオキシンが発生しにくい、非ハロゲン系の材料「PC-ABS」を採用しています。

# グリーン購入法の基準値

2001年4月に施行された「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」は、官公庁による環境物品等の調達を推進するために必要な事項を定めることにより、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築を図るものです。複写機には、最大複写サイズ、出力速度、複合機かどうかによって細分化されたクラスが設けられ、それぞれに基準値が設けられています。iR3300シリーズは、グリーン購入法の定める基準値に高水準で適合しています。

複写機(iR3300/2800/2200)の基準値

		エネルギー消費効率	両面コピー
グリーン購入法基準値	20 < CPM 30	99Wh/h以下	必須
	30 < CPM 40	125Wh/h以下	必須
iR3300		31Wh/h	標準
iR2800/2200		26Wh/h	標準

複合機(iR3300シリーズのファクス、またはプリンタ標準モデル)の基準値

		低電力モード消費電力	低電力モード移行時間	低電力モードからの復帰時間	スリープモード消費電力	スリープモードへの移行時間	両面コピー
グリーン購入法基準値	20 < CPM 44	3.85 × CPM + 50W	15分	30秒	80W	60分	必須
iR3300/2800/2200		5.0W	2分	6秒	5.0W	2分	標準

# グリーン調達・グリーン生産について

## グリーン調達

地球環境を保護し、持続的経済発展を達成するための資源循環型社会構築に向けて、環境への影響が少ない商品の優先購入(=グリーン購入・調達)の必要性はますます重要になってきています。キヤノンはこのグリーン購入・調達が、企業の果たすべき環境保護活動の重要な課題であると認識し、生産活動における環境保護、製品に関する環境配慮とともに重要な環境保護活動として積極的に取り組んでいます。キヤノンでは、独自に「グローバルキヤノン グリーン調達基準書」を定め、基準を満たした原材料・部品を選定しています。

## グリーン生産

### ISO14001 認証取得工場

環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001は、生産やサービス、経営などにあたって、環境への負荷を減らす計画立案、運用、点検、見直しを実施する管理、監査システムが、整備されているかを審査して認証されます。キヤノンでは、ISO14001の母体となったBS-7750を日本企業として初めて1995年3月に認証取得しました。現在、キヤノンの全ての製造事業所がISO14001認証を取得しています。

# 日本エコマーク・国際エネルギースタープログラムに適合

## 日本エコマークの複写機基準に適合

日本エコマークの複写機基準は、待機時・使用時の省電力化、リサイクル・リユースの追求、低廃棄物化を図っている複写機が認定されます。iR3300シリーズは、「財団法人日本環境協会エコマーク事務局認定・エコマーク商品」に適合しています。



## 国際エネルギースタープログラムに適合

国際エネルギースタープログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発・普及を目的としたプログラム。iR3300シリーズは、この国際エネルギースタープログラムの基準「国際エネルギースタープログラム」基準に適合しています。



製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は01年09月現在のものです。記載の価格には感光体、消耗品類の価格および消費税は含まれておりません。本商品、並びに関連する消耗品、サービス役務等につきましては、別途消費税を申し受けますのでご留意願います。別途保守サービスが必要で、料金方式、用紙等の価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。「imageRUNNER」は商標です。Microsoft Windowsは、米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。カタログに記載されている商品名は一般に各社の登録商標・商標です。本カタログのコピー・サンプルは実際のプリントアウトとは異なり、(ご注意) 法律により、そのコピーを有するだけでも罰せられるものもありますのでご注意ください。国内で流通する紙幣・貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方証券。未使用の郵便切手・官製ハガキ。著作権の目的となつて書籍・音楽・映画・地図・映画・図画・写真などの著作物は個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
表示された正しい電源・電圧でお使いください。  
アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。

CS推進活動 (Customer Satisfaction)  
キヤノングループは総力を上げて、お客様にご満足のいく、愛される製品づくり・販売・サービス活動を展開しております。

OFFICIAL SPONSOR  
キヤノンは、Jリーグのオフィシャルスポンサーです。

PRINTED WITH SOY INK  
Trademark of American Soybean Association  
このカタログには環境にやさしい大豆インキを使用しています。

このカタログは、エコマーク認定の再生紙を使用しています。

Canon キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社 〒108-8011 東京都港区三田3-11-28

お客様相談センター 全国共通電話番号 0570-01-9000  
お電話が繋がりましたら「34」とお話しください。引き続き音声メッセージに従いお話しください。  
お電話は自動音声応答で受け、音声認識を用いて商品別のオペレータにお繋ぎします。  
注: 測りの音や雑音により認識されない場合は案内音に繋がります。  
【受付時間】平日 9:00~12:00 / 13:00~17:00(土・日・祝日は休み)  
携帯電話等をご使用の場合は、043-211-9626をご利用ください。  
(今後、音声応答システムの内容を変更する場合がございますのでご了承ください。)  
全国64か所の最寄りのアクセスポイントまでの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。  
東京・大阪・札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・水戸・つくば・千葉・大宮・甲府・立川・横浜・厚木・静岡・沼津・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・和歌山・福井・金沢・富山・京都・大津・神戸・姫路・岡山・高松・徳島・高知・松山・広島・福山・山口・鳥取・松江・北九州・福岡・久留米・大分・長崎・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

お求めは信用のある当店で

キヤノン販売ホームページ  
<http://www.canon-sales.co.jp/>  
@niftyキヤノンステーション <http://www.nifty.com>  
@niftyにアクセス後、キヤノンステーションへのGOコマンド「SCANON」を入力してください。